

No.150  
2023/4/20



# OPEN オープンユニオン 岐阜大学職員組合ニュース UNION



岐阜大学職員組合発行  
〒501-1193 岐阜市柳戸1番1  
Tel. 内線 9552 Fax 058-230-1118  
E-mail: kumiai@gifu-u.ac.jp  
HomePage: 岐阜大学職員組合 (検索)

## 「転出・退職される皆様を囲む送別会」を開催しました



3月10日（金）の昼休みに第二食堂において、2022年度末で退職される方々の送別会を開催しました。「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）における岐阜大学の活動指針」における「課外活動」のレベルが1（感染防止措置に留意）であり、【感染リスクの高まる以下の行為は嚴重に注意】における「②大人数や長時間に及ぶ飲食」に相当するか否か、それによるオンラインまたは対面での開催方式を含めギリギリまで検討した結果、告知が遅くなってしまいましたが、最終的に2019年以来となる4年ぶりの対面での開催となりました。それにもかかわらず、24名の参加がありました。幸い第二食堂のテーブルにはパーティションが既設されておりましたので当日そのまま利用し、座席の間隔を空け、参加者皆様の協力によりマスク会食が徹底された中で開催することができました。参加された皆様ありがとうございました。

2022年度は6名の組合員が岐阜大学を去られました。送別会にはこのうち、工学部支部の大矢豊さんと教育学部支部の仲澤和馬さんに出席頂きました。大矢先生は学生時代の恩師や本学に着任された際の上司が組合員であったことから、当たり前のように本学職

員組合に入会し、32年間組合員であったこと等を話されておりました。仲澤先生からは、大学入試センター試験監督業務・手当について組合役員として当局と交渉し、改善につながったこと等、今の組合にとっても重要なお話が聞けました。

都合により送別会に出席できなかった4名の組合員のうち、地域科学部支部の立石直子さんからは「このたびは異動に伴い、このようなお声がけを頂き、有難く思っております。ただ、本当に申し訳ないことに、海外出張を予定しており、送る会に当面参加することができません。組合は、いつもどこかで心の拠り所でしたので、最後にちゃんとご挨拶ができず申し訳ありません。皆様にもこれまでのお礼をお伝えください」、教育学部支部の山脇恭二さんからは「送別会当日は都合が悪く岐阜にいません。折角の送る会ですが、心よりありがとうございます。皆様のご健康ご活躍をお祈り致します」とメッセージが届き、送別会において代読しました。

このように、それぞれの組合にまつわる思い出や、かつての組合活動についてお話頂き、和やかな会となりました。最後に記念撮影をして、会を閉じました。

6名の退職される皆様、長い間組合活動にご尽力頂き、ありがとうございました。今後のご活躍を祈念致します。

(中央執行委員／工学部支部 隈部)



教育学部 仲澤先生



工学部 大矢先生



異中央執行委員長



第二食堂

## 学長懇談会報告

第 39 期の中央執行委員会発足に際し、2022 年 12 月 21 日に学長へ挨拶・懇談会を実施しました。吉田学長、杉山理事の出席をいただき、執行委員 6 名が参加しました。

組合からは、「岐阜大学・機構全職員の労働条件の改善のための活動を行うこと」「岐阜大学・機構の民主的な運営のために、大学側には積極的な情報公開を求めること」「新規採用者や期限付きの教員、特任教員等の将来的な不安、職場でのハラスメント防止等への配慮」などについて今期の活動方針についてお伝えしました。

吉田学長からは、「大学の経営方針や第 4 期の将来ビジョン」「間接経費獲得のための取組」「教員・職員数の確保のための方策」などについて説明があり、より良い東海国立大学機構・岐阜大学の実現のために組合への協力の依頼がありました。また、組合側との主な窓口には杉山理事が当たることになりました。

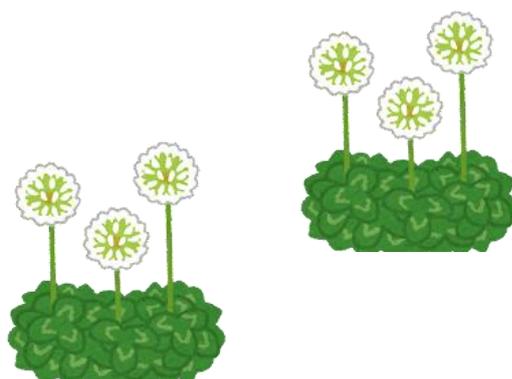
(中央執行委員長 巽)

## 名大職組と連絡会協議会を実施しました

4 月 3 日 [月] 18:00~19:00 にオンラインで機構長と組合との懇談に向けた打ち合わせのための連絡協議会を実施しました。名大側から 3 名の役員が出席し、岐阜大学からは 4 名の中央執行委員が参加しました（伊藤、隈部、中塚、巽）。

協議では、電気代や諸物価の高騰が研究費や教育経費の確保や配分に影響を与えている現状を確認し、人事の滞りの解消や賃金引き上げの可能性と大学経営に与える影響などについて、また、名大の国際卓越研究大学助成金の申請に関するガバナンスの問題について機構長との懇談で話題とし、説明を求めることなどを申し合わせました。機構長との懇談は、4 月中の実施を目指し日程の調整に入りました。

(中央執行委員長 巽)



## 第 39 期中央役員挨拶

### ◆ 中央書記長 三谷 晋 (地域科学支部)

ついこないだ中央の書記次長をやった記憶があるのですが、なかなか断りにくい筋からの打診から、お引き受けすることになりました。みなさん逃げ足が速い。学部でも、労組でも、目立たないように仕事をふられないように生きてきたのですが、誤算でした。また、今期の最初の中央執行委員会議をさぼってしまって、いまひとつ、自分が何をしたらいいのかよくわかっていません。異委員長の指示や中塚さんなどの方からの突き上げをいただきながら自分のすべき業務をぼちぼちやっていこうとおもっております。あまり意気込まず、肩ひじ張らず、しかし希望のもてる職場づくりに向けて、ほかの執行委員の方と一緒にできることをやっていこうと思っております。よろしくお願いいたします。

### ◆ 中央執行委員 嶋津 光鑑 (応用生物科学部支部)

今期の中央執行委員になりました、応用生物科学部の嶋津光鑑です。これまで務めた役職は支部の執行委員ばかりと経験不足で役に立てるかどうかわかりませんが頑張ります。

組合員の減少は一向に歯止めがかかりませんが、その間にも大学内では従来と異なる勤務体系や任期付採用の教職員も増加しており、労働組合の本来の目的である「労働環境や待遇を守る」責務は逆に強くなっています。組合員の皆様のご協力が不可欠です。1年間よろしくお願いいたします。

### ◎お誘いください◎ - 新たな仲間を増やしていきましょう! -

組合員の皆さんの職場にも、この4月に着任された方々がいらっしやると  
思います。

働きやすい職場を作っていく仲間をお誘いください。皆さんの声掛けで、  
新たな仲間を増やしていきましょう。

新規加入のお手続きは、各支部の役員さん、または、下記の連絡先へお知  
らせください。

アドレス (kumiai@gifunion.sakura.ne.jp)

電話 (058-230-1118)

組合室 (本部棟学務部の南隣)